

いきいき
まえばし人



県の優良青年農業者として表彰
須藤 晃さん・40歳⑤
淳子さん・40歳⑥
泉沢町

何事もこだわりを持って臨む

先月、地域農業振興などの取り組みをたたえ、酪農家の須藤晃さんと妻の淳子さんが県の優良青年農業者として表彰を受けた。

「これまでの活動が評価されてうれしいですね。これからも高品質でおいしい牛乳を作っていきたいです」(晃さん)「これを機会に地域にアピールできる酪農家になれるよう頑張ります」(淳子さん)

野菜などを生産する農家と連携して、田畑への堆肥と家畜の飼料作物を供給し合う耕畜連携。おとしから農家の友人と取り組み、地産地消の自給飼料で家畜を育てている。

酪農家は年中家畜に付きつきりなので、休みには特にこだわりを持ちたいという2人。

に集中できる大事な要素。休みの日は全力で遊ぶことをモットーにしています。子どもたちを連れて遊びに出掛けたり、カメラなど自分の趣味に没頭したりして、時間が許す限り楽しむことを大切にしています(晃さん)

今後の目標は「交流ある農場づくり」に取り組みこと。現在はそのアイデア出しの真つ最中だ。

「農場をいつでも見学できるように開放して、多くの人に酪農について知ってもらえたらと思います」(晃さん)「いろいろな人との交流があったほうが楽しいですからね」(淳子さん)と、気さくな笑顔で話す。

これからは安全でおいしい牛乳を供給しながら、地域を盛り上げてほしい。



新進気鋭の芸術家が集う

前橋テルサで12月4日、前橋アートコンペレイブが開催されました。全国から集まった作品のうち、一次審査を通過したよりすぐりの32作品を公開審査。集まった人は、次々に登場する斬新なアート作品に見入っていました。

朔太郎の音楽人生に迫る



10月23日から12月19日まで前橋文学館で、萩原朔太郎の音楽展を開催。朔太郎の音楽活動を伝える楽譜や楽器などの豊富な資料を展示。訪れた人たちは、朔太郎の音楽人生に触れ、思いをはせていました。

新鮮な品物を求めてにぎわう



笑いあふれる介護予防

12月5日、総合福祉会館で介護予防まつりin まえばしを開催しました。参加者はラフターヨガやピンシャン! 元気体操、体力測定などを介護予防サポーターと一緒に体験。いつまでも元気であるために、自分の健康について学びながら楽しい1日を過ごしました。

11月28日に東片貝町の前橋総合卸売市場で市場まつりが行われました。新鮮な野菜や果実、水産物などを買い求める人で大にぎわい。バナナの模擬競りやマグロの解体即売なども行われ、活気ある声が会場に響いていました。



たくさんのキャップを寄贈

わたしたちの宮城中では、多くの誇れる活動をしています。今回は、そのうちの2つを紹介します。

1つ目は、あいさつ運動です。月に1度「宮城中あいさつの日」として、生徒会本部役員と生活委員が、朝早くから登校する生徒にあいさつをします。あいさつをすると、みんなが1日を気持ちよく過ごすことができます。宮城中では、あいさつ運動の日だけでなく、毎日の生活の中でも先生や地域の人に積極的にあいさつすることを心掛けています。



積極的に活動

「向日葵」のよう(に)明るく

生徒会長 春日 健太郎さん

わたしたちの
学校 ニュース
宮城中